

令和7年度

学校要覧



京都市立衣笠中学校

京都市北区衣笠衣笠山町 2

Tel 075-461-2222

Fax 075-461-2223

E-mail : Kinugasa-c@edu.city.kyoto.jp

学校教育経営方針

教育方針

みんなが「笑顔でこれて、笑顔ですごせて、笑顔でかえられる」学校

学校教育目標

- ・ 自立 （自ら学び、自ら律する力）
- ・ 寛容 （相手を広く受け入れ、信じ合う力）
- ・ 共生 （共に高め合い思いやる力）

育成を目指す資質・能力

- ・ 自ら進んで学び考え、的確に判断する力。
- ・ 自分の思いや願いの実現に向けて自分自身を表現する力。
- ・ 他者の思いや意見を受け入れ共に歩んでいける力。

目指す教職員像（学校教育目標を達成するために）

1. 生徒一人ひとりを徹底的に大切し、より丁寧な教育活動をおこなう。
2. 教職員が互いの役割・責任を意識し、組織としての協働性をさらに高める。
3. 家庭・地域・関係機関等との連携を密にし、本校の教育力向上を目指す。

目指す生徒像

- ・ 自立⇒自ら学ぶ姿勢を持ち、学校・家庭で学習に取り組む生徒。
- ・ 寛容⇒自分の考えを持ったうえで、自他ともに受け入れられる生徒。
- ・ 共生⇒いろいろな考え方の相手と共に高めあえる生徒。

生徒と教職員の大切にして欲しい言葉

「創造」「挑戦」「協働」

令和7年度（2025） 研究主題

「すべての生徒に“学び”の喜びを味わわせる」

～「学び」の喜びを味わうことで、次の学びの「意欲」につなげる～

「意欲」を高める取組の推進・生きる力の育成

指導の重点

1. 人権教育を基盤に据えた一人ひとりに心の居場所がある「集団づくり」
→何よりも安心・安全な「学級経営・学級づくり」を基盤とし、学級・生徒会活動を通して生徒たちが自分のクラス・学校を大切に思い、誇りとする「いじめを許さない・見過ごさない集団づくり」を行う。
2. UDLや総合育成支援の視点を活かし確かな学力をつける「授業づくり」
→UDLや総合育成支援の視点を活かし、生徒一人ひとりが抱える課題解決に向け、「自ら課題を見つけ学びに向かう授業づくり」を目指す。また、広い視野と豊かな感性を持ち、より良い人生やウェルビーイングな社会を創造できる子どもを育成する。
3. 自分の将来をたくましく切り拓くための「きわみプロジェクト（探究活動）」
→生徒一人ひとりの中学卒業後における自己実現を図ることを目指し、これからの社会に対応できるため探究活動を通して「3学年を見通した系統的なキャリア教育」を行う。
4. 小中9年間の成長を温かく、時に厳しく見守れる学習指導・生徒指導体制
→生徒指導の実践上の4つの視点を意識し、小中9年間を通し、児童生徒一人ひとり成長を温かくも、時には厳しく接し、誰一人取り残さない「小中連携した学習指導・生徒指導体制」を構築する。
5. 保護者・地域の思いを受けとめ、地域ぐるみの教育を推進する
→学校運営協議会（平成30年度設置）を主体とし、保護者や地域に「開かれた学校づくり」を推進する。
6. 働き方改革の推進
→一人一人の教職員を徹底的に大切に作る学校組織づくりを通して、子どもも教職員も幸せや生きがい、豊かさを実感できるウェルビーイングな学校風土の醸成を図る。そして、教職員が仕事に熱意と誇りを持ち、達成感・充実感・成長感が得られる組織・職場づくりを目指す。
7. GIGAスクール構想の下、ICTの効果的な活用
→学習活動における生徒の思考や表現の充実。すべての生徒の可能性を広げるという認識の下、生徒が日常的・主体的・効果的な学びを進めることができるよう指導し、教材研究・評価・校務等にICTを活用し、指導力の向上に努める。

学校概要

本校は京都市の西北に位置している。北は衣笠山に接し、近隣には東に金閣寺、西に仁和寺等があり樹木に囲まれた静かな落ち着いた環境に置かれている。校区は広く、金閣、衣笠、柏野、中川、翔鸞の5学区で構成されている大規模校である。

沿革史

本校は昭和23年3月京都市上京区大北山衣笠に校地を決定。衣笠山麓に位置しているので、衣笠中学校と命名された。

S23.3.31	初代 中島剛三校長着任(翔鸞中学校校長兼務)
S24.5.2	校舎竣工(校地 4、200 坪、普通教室 25)
S25.7.5	二階建6教室増築竣工(第三校舎)
S27.6.12	二階建4教室増築竣工(第三校舎)
S28.4.1	第2代 関誠三校長着任
S29.10.31	講堂竣工
S30.6.	第四校舎竣工
S31.7.27	第五校舎竣工
S33.4.7	第3代 大槻誠一校長着任
S33.4.8	第五校舎増築完成(2教室)
S35.4.1	鉄筋四階建竣工(8教室)(第一期工事)
S36.1.31	標準服を制定(37 年度新1年生より着用)
S36.3.29	第六校舎竣工鉄筋四階建8教室(第二期工事)
S37.3.31	鉄筋四階建4特別教室増改築竣工(第三期工事)
S38.3.10	保健体育の指導研究に対して文部省表彰
S39.10.10	運動場スタンド完成
S41.6.28	六三校舎改築竣工(第二校舎鉄筋二階建8教室)
S43.4.1	育成学級併設
S44.4.1	中川中学校合併
S45.4.1	第4代 永井芳太郎校長着任
S47.4.1	第5代 塩見喜一郎校長着任
S47.6.27	プール竣工
S50.4.1	第6代 新谷幸造校長着任
S51.6.22	第二校舎増改築完成
S53.6.	第三校舎改築竣工
S54.3.	本館管理棟改築竣工
S55.8.10	運動場改修工事完了
S57.3.	第四校舎竣工
S59.12.3	昭和 60 年度より標準服改正決定
S60.4.1	第7代 小西経和校長着任
S62.11.11	文部省・京都市教育委員会中学校教育機器利用 英語教育研究指定研究報告
S63.10.	新体育館竣工

H 2.4.1	第8代 森松斎校長着任
H 2.7.20	第一校舎(鉄筋四階建)大規模改造工事 第三校舎(1階)多目的教室(和室)改造工事
H 5.4.1	第9代 江坂光宏校長着任
H 6.11.20	京都市立学校・銘木百選に本校ソメイヨシノ 選定
H 7.4.1	第10代 木谷真也校長着任
H10.4.1	第11代 荻野俊彦校長着任
H10.6.7	創立50周年記念式典
H10.7.10	武道場竣工
H10.8.31	プール改修工事完了
H11.9.	先進的教育用ネットワークモデル地域事業実施校指定
H13.2.7	読書奨励実践推進事業研究発表
H13.4.1	第12代 松村英雄校長着任
H13.7.25	第二校舎使所改修工事竣工
H13.11.15	情報教育研究推進事業報告
H14.5.	NIE研究推進事業実施
H15.4.1	第13代 北原琢也校長着任
H15.4.1	国語力向上モデル事業研究指定(文科省指定)
H16.4.1	みやこステップアップスクール指定(3年間)「指導と評価の一体化」
H16.11.2	国語力向上モデル事業(最終)研究発表
H17.2.	生徒用コンピュータ再導入、校内LAN設置
H17.3.30	校内エアコン設備設置完了
H17.11.4	「指導と評価の一体化」2年次報告会
H18.11.21	「指導と評価の一体化」最終報告会
H19.10.26	みやこパイロットスクール「指導と評価の一体化」報告会
H20.4.1	第14代 竹谷孝司校長着任
H20.9.	第一校舎耐震化工事完了
H20.11.7	みやこレインボウスクール「活用する力の育成」報告会
H24.4.1	第15代 乗本敏宏校長着任
H27.3.31	第一校舎手洗い改築完成
H27.4.1	第16代 大由里昭彦校長着任
H28.4.1	豊かな学びリーディングスクール指定 「アクティブ・ラーニング」
H28.7.31	第一校舎普通教室改築完成
H30.4.1	第17代 上山義宏校長着任
H31.4.1	発達障害の可能性のある児童生徒に対する教科指導法研究事業(2年間)
R2.4.1	第18代 諏佐憲治校長着任
R3.4.1	英語教育完全プラン推進事業指定(文部科学省指定)
R4.2.1	第3校舎・第4校舎・体育館トイレ改修完了
R5.4.1	第19代 河邊利夫校長着任
R5.12.28	第2校舎西側屋外トイレ撤去
R6.12.20	東側駐車場改修完了

校 歌

古潭 義則 作詞

中瀬古 和 作曲

- | | | |
|--|--|--|
| 1 衣笠山を背に負ひて
南に向ふ わが衣中
平安京の 名所を
視野一望に をさめつゝ
冬もかすみて 豊かなり | 2 左に比叡 右に嵯峨
宇治の早瀬も 集め来て
西に流るゝ 淀の水
影を写すや 男山
いづれ千年を 語らざる | 3 愛よ力よ 美よ信よ
人の歴史を かざりつゝ
遷り行きにし 跡とめて
心を磨き 身を鍛へ
新日本を 建てむかな |
|--|--|--|

【1】在籍数と進路状況について

◇学級数及び生徒数

(令和7年4月1日現在)

	男 子	女 子	合 計	学 級 数
1 年	48	67	115	3
2 年	66	61	127	4
3 年	71	73	144	5
育 成	8	3	11	3
合 計	193	204	397	15

◇卒業生進路状況(令和6年度)

(令和6年4月1日現在)

	全日制				定時・通信制		その他	合計
	国立	公立	私立	支援	公立	私立		
人数	0	72	62	5	7	9	1	156

【2】教職員数

(令和7年4月1日現在)

校 長	1
教 頭	1
教 員	29
養 護	1
事 務	1
管理用務	1
スクールカウンセラー	1
通級指導教諭	1
総合育成支援員	2
合 計	38

【3】「確かな学力」を身につける

区分	各教科の授業時数									総合的な学習の時間	生活	道徳・学活
学年	国語	社会	数学	理解	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語			
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1.4		2
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	2		2
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	2		2
育成	3	3	3	2	2	3	3	2	2	1	3	2

【4】育成学級について

本校では「個々の生徒の発達段階に応じた適切な教育を行い、その可能性を最大限に伸ばして、社会人としての自立を図る」ために育成学級を設置しています。

【5】児童養護施設について

校区内に養護施設「京都聖嬰会」があります。この施設は家庭の事情等により本来学校への就学が難しい児童・生徒を対象に設けられています。学校でも定期的に施設訪問を行い、連携を大切にしています。保護者の方のご理解とご協力をお願いします。

京都聖嬰会は、児童福祉法に基づき、家庭において適切な養護を受けることのできない児童に対し、良い環境と真心を込めた愛情により、カトリック的な雰囲気のもとに子どもたちが心身ともに健全な社会の一員として自立することを支援する施設です。

(聖嬰会のパンフレットより)

【6】年間行事（令和7年度）

月	学 校 行 事	月	学 校 行 事
4	着任式、始業式、入学式、 個別懇談会	10	合唱コンクール、体育祭、文化・総合 学習発表会、進路懇談会（3年）、 教育相談（1・2年）
5	華道体験（2年）、校外学習（育成） 授業参観デイズ、教育相談	11	科学センター学習（1年） 生き方探究チャレンジ体験（2年）、 2 学期末テスト
6	研修旅行（3年）、校外学習（2年） 1 学期期末テスト、生徒総会	12	総合学習発表会（2年） 三者懇談会、終業式
7	三者懇談会、終業式	1	始業式、授業参観デイズ 学年末テスト（3年）
8	始業式	2	学年末テスト（1・2年） 総合学習発表会（1年）
9	ジョイ JOB LAND（1年） 2 学期中間テスト	3	卒業証書授与式、修了式

【7】「豊かな心」と「健やかな体」を育む

望ましい集団生活を通して、心身の調和がとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員として、よりよい生活を築こうとする自主性や実践的な態度を育てるために〈学級活動〉・〈生徒会活動〉・〈部活動〉を行っています。

〈学級活動〉

週1時間「学級活動」の時間を設け、学級担任の指導の下に、学校生活に関する諸問題の解決や仕事の分担処理など、楽しく規律正しい学校生活が築けるような活動を行っています。

〈生徒会活動〉

生徒の自主的な活動によって、責任と協同の自覚に基づいて学校生活の向上を図り、健全な人格を形成することを目的としています。

〈部活動〉

学年や学級を離れて、共通の興味や関心を持つ生徒によって組織され、各生徒がそれぞれ個性を発揮し、協力し合う態度を育成することを目的としています。

～令和7年度の部活動～

運動部：陸上（男女）、剣道（男女）、野球、ソフトボール（女）、バレーボール（男女）、サッカー（男）、卓球（男女）、
ソフトテニス（男女）、水泳（男女）、バスケットボール（男女）

文化部：美術工芸、吹奏楽、園芸、茶道、放送局